

「イーセップ株式会社」への出資について

2026年3月31日

NOBUNAGAキャピタルビレッジ 株式会社

十六フィナンシャルグループのNOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役社長 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンドが新たにイーセップ株式会社（代表取締役 澤村 健一、以下「イーセップ」といいます。）に出資いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップ企業への投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記



1. 本件投資情報

対象ファンド	NOBUNAGA Growing Fund 投資事業有限責任組合
出 資 日	2026年3月31日
出 資 形 態	株式の引受

2. 出資について

- 「化学プロセス（反応と分離）を大幅に小型化・省エネ化する」をミッションに掲げ、大学の技術シーズを活用するなか、省エネルギーかつ小型でオンサイト設置ができる膜分離プロセス実現に向けて取り組む姿に共感したこと
- イーセップが提供するナノセラミック分離膜は、従来の分離法である「蒸留プロセス（加熱と冷却繰り返して物質を分離する方法）」を、省エネルギーかつ小型の「膜分離プロセス」に一部または全工程を置き換えることが可能な技術であり、製造業が集積する東海エリアにおいて、設備の小型化やエネルギー削減に貢献できる新しい価値を提供してくれると強く期待すること

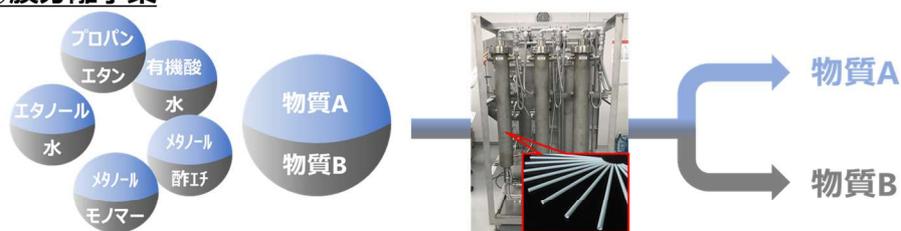
- ・ 澤村氏が代表を務めるイーセップには、大学や大手企業で活躍してきた技術者が集まっていることに加え、多くの大学や事業会社との連携体制が構築されており、近い将来においてビジネス化につながると強く確信することなどの理由から出資いたしました。

3. イーセップについて

代表者	代表取締役 澤村 健一
所在地	京都府相楽郡精華町精華台七丁目5番地1 けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)
事業内容	ナノセラミック分離膜技術の開発およびその関連機器・システム等の提供
URL	https://esep.kyoto/

(サービスイメージ)

①膜分離事業



②グリーン燃料合成事業



■ イーセップについて

イーセップは、ナノセラミック膜による分離技術をコア技術とし、気体や液体を低エネルギーで分離する装置やシステムの開発・事業化を進めています。製造工程の分離プロセスの省エネルギー化や装置の小型化を実現するとともに、有機溶剤の回収・再利用による廃棄物削減と資源の有効活用に貢献します。また、CO₂と水素からメタノールを効率的に製造できる膜反応器の開発にも取組み、メタノールをカーボンニュートラル燃料や水素キャリアとして活用するエネルギー循環の高度化を目指しています。

以上

【ご照会先：十六フィナンシャルグループ（広報） TEL 058-266-2511】